

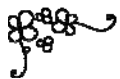


神を仰ぎ、人に仕う

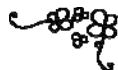
Chapel News

2014年1月

No.16



『聖書』との出会い



この6年ほど、一日一章の割合で聖書を読むことを続けており、2回連続の通読完了も間近になりました。私のこの『聖書』(口語訳聖書)には、所々赤い線や青い線が引かれ多くの書き込みや所々染みさえあり、またかなり痛んでしまったのを修復しつつ40年以上私の傍らにあります。これは4年前に癌で天に召された妻が、私と出会ったころプレゼントしてくれたもので、それが私と『聖書』の「出会い」の時といてもよいと思います。しかし、実は我が家にもそれ以前から聖書があったのです。わたしの5歳年上の姉はミッションスクールの山梨英和の卒業生でしたし、もっと遡れば祖母も明治38年に13回生として山梨英和を卒業しました。ですから小学校の頃には文語訳や口語訳の『聖書』が既に身近に在ったとしても何の不思議はありませんでした。しかし私にとってそれらは書棚の片隅にある何か古い置物のような存在にすぎませんでした。『旧約聖書』(口語訳)の「伝道の書」に「すべてのわざには時がある」とあるように、私と『聖書』との出会いには25年以上の時が必要だったということでしょう。

その後教会や家で聖書を開くようになったのですが、今思い返しますと、御言葉を学ぶ中でまず知ったのは自分自身の姿でした。歩みの遅い私が、この「自分」から離れ「イエス・キリストとの人格的な交わりの中で生かされている」ことに導かれるのはなお数年後であり、そのころから聖書の学びが楽しくなったように思います。

ところでこれまで何度か聖書通読を試みたのですが、そのつど挫折し6年以上長く続けたのはこれが初めてです。今回の聖書通読開始は2008年2月29日金曜日の夜ことでした。その日の夕方、聖学院の前理事で順天堂大学名誉教授の駿河敬次郎先生より衝撃の知らせが私の携帯電話に入ったのです。この時から、私と私の家族にとって試練の日々が始まりました。そして、この試練の日々の私を支え今なお支え続けてくれているのが、妻がプレゼントしてくれた聖書であることを思うと、ここに神様の深いみ旨を思わざるを得ません。加えて、このことは私にとって『聖書』との第2の「出会い」となったように思います。

(政治経済学部長 標 宣男)

先の「伝道の書」は新共同訳聖書では「コヘレトの言葉」といいますが、今年度から、大学で使う聖書はこの新共同訳聖書になりました。昨年10月私は70歳になり、親しい友人達が古希の祝いをしてくれました。その時新共同訳聖書をプレゼントしてくれたのですが、これは皮のケースに入った立派なもので、私にとって2冊目の大切な聖書となり、これも先の聖書とともに常に私の傍らにあり時に読み比べています。

2013年度年間聖句

「あなたがたは世の光である。山の上にある町は、隠れることができない。

そのように、あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。人々が、あなたがたの立派な行いを見て、あなたがたの天の父をあがめるようになるためである。」

(マタイによる福音書 5章14、16節)

聖学院教会祈禱会

■毎週木曜日 18時30分～19時30分、緑聖ホールC室にて行っております。
どなたでも自由に参加ください。

- ・1月9日(木) エステル記概説 濱田辰雄チャプレン
- ・1月16日(木) エステル記第1章 東野尚志牧師
- ・1月23日(木) エステル記第2章 柳田洋夫チャプレン
- ・1月30日(木) エステル記第3章 東野尚志牧師

全学礼拝期間について

2013年度の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、10時20分から10時50分です。どなたでも自由に参加ください。

秋学期/2013年9月24日(火)～2014年1月17日(金)

主の祈り

天にましますわれらの父よ
 ねがわくはみ名をあがめさせたまえ
 み国をきたらせたまえ
 みこころの天になるごとく
 地にもなさせたまえ
 我らの日用の糧を今日も与えたまえ
 我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
 我らの罪をもゆるしたまえ
 我らをこころみにあわせず ^{いだ}悪より救い出したまえ
 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり



アーメン

1月7日(火)

奨励者 宮本 悟
 (基礎総合教育部准教授)

司会者 菊地 順
 奏楽者 ングワー 路津子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 II 167 番 1、2、3 節
 聖 書 ルカによる福音書
 15 章 4～6 節(新約 P.138)

祈 禱
 奨 励 「見失った羊を見つける」
 祈 禱
 讃美歌 II 167 番 4、5 節
 主の祈り
 後 奏

1月8日(水)

奨励者 渡辺 英人
 (コミュニティ政策学科准教授)

司会者 佐野 正子
 奏楽者 ナイティンゲール 亜衣

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 312 番 1、2 節
 聖 書 箴言
 3 章 5～6 節(旧約 P.993)

祈 禱
 奨 励 「信頼すること」
 祈 禱
 讃美歌 312 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

1月14日(火)

奨励者 左近 豊
 (人間福祉学部副チャプレン)

司会者 菊地 順
 奏楽者 渡辺 善忠

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 312 番 1、2 節
 聖 書 エゼキエル書
 18 章 32 節(旧約 P.1322)

祈 禱
 奨 励 「生きよ！」
 祈 禱
 讃美歌 312 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

1月15日(水)

奨励者 標 宣男
 (政治経済学部部長)

司会者 佐野 正子
 奏楽者 ナイティンゲール 亜衣

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 66 番 1、2 節
 助川征雄教授によるギター讃美奉献
 “メヌエット”(J.S. バッハ)

聖 書
 マタイによる福音書 11 章 28 節(新約 P.21)
 コリントの信徒への手紙一 13 章 13 節(新約 P.317)

祈 禱
 奨 励 「^{あっぱ}天晴れ」
 祈 禱
 讃美歌 66 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

1月9日(木)

奨励者 永井 理恵子
 (児童学科教授)

司会者 左近 豊
 奏楽者 佐野 正子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 461 番 1、2 節
 聖 書 ルカによる福音書
 13 章 18～19 節(新約 P.135)

祈 禱
 奨 励 「日本の幼児教育とキリスト教」
 祈 禱
 讃美歌 461 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

1月10日(金)

奨励者 鶴沼 裕子
 (アメリカ・ヨーロッパ文化科学研究科客員教授)

司会者 柳田 洋夫
 奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 501 番 1、2 節
 聖 書 ヨハネによる福音書
 8 章 1～11 節(新約 P.180～181)

祈 禱
 奨 励 「なんじらのうち罪なき者まず石をなげうて」
 祈 禱
 讃美歌 501 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

1月16日(木)

—成人を祝う礼拝—

奨励者 阿久戸 光晴
 (理事長・院長・学長代行)


司会者 左近 豊
 奏楽者 相川 徳孝

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 II 188 番 1、2 節
 ハンドベル授業受講者による讃美奉献
 “Seek Ye First(神の国と神の義)”

聖 書 コリントの信徒への手紙一
 14 章 20 節(新約 P.318)

祈 禱
 奨 励 「成熟すること」
 祈 禱
 讃美歌 II 188 番 3 節
 主の祈り
 後 奏



1月17日(金)

—卒業生を覚える礼拝—

奨励者 山口 博
 (副院長・大学附属みどり幼稚園園長代行・キリスト教センター所長)

司会者 柳田 洋夫
 奏楽者 大井 恵子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 405 番 1、2 節
 聖 書 出エジプト記
 33 章 12～17 節(旧約 P.149～150)

祈 禱
 奨 励 「道」
 祈 禱
 讃美歌 405 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

